



[REDACTED]



広告景観委員長

綿谷 賢治

この度、広告景観委員長を仰せつかりました。綿谷でございます。

これまで情報文化委員長として、不慣れながらも何とか行えたのも、委員の皆様はじめ関係各位のお力添えのおかげと深く感謝しております。今まで本当に、ありがとうございました。

今期より新たに広告景観委員長を拝命し、心新たに重責を感じている次第でございます。

広告景観委員会として、主には各市との協力をもって違反広告物や危険と感じられる広告物発見や改善にむけた指導協力、また無届け広告物などを広告物の持ち主や広告物の使用者に適正化推進としての啓蒙活動。

そして業界での専門知識の向上である屋外広告士の資格取得の為の勉強会や試験の開催などを行なってまいります。

他には、これから更に重要であると考えられる行政側との連携を保つ景観フォーラムの開催であります。この10月より大阪においても広告物の安全性責任を明確にするなど、一部条令の改正があります。屋外広告を取り扱う私たちにとっては重要な情報の発信など行政との連携を担っている委員会として、その重責を感じている次第です。

第5回景観広告フォーラムも11月くらいには開催をと考え、私たちの業界の役割や組合員様へもより明確な状況をお伝え出来るよう行政側とのグループディスカッションを行いたく検討しております。

大阪だけに止まらず他府県との連携をも密に取って行き、皆さまのお役に立つことができますよう、微力ながら精一杯務めさせて頂きたいと思っております。

また、各支部長様筆頭にご協力させて頂く、街の景観保持の為の違反広告物撤去の「かたづけたい」をお手伝いさせて戴くことも重要な役割だと認識しております。この7月度北支部における「かたづけたい」は『継続は力なり』と記念すべき100回目を迎えました。

これからも変わらぬ事はもとより、これまで以上に広告景観委員会として、美観に景観に安全と質の向上目指し、そして行政と業界との連携を取って、業界関係の皆様の業の発展に繋がるように頑張って参ります。

今後共変わらぬご支援ご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い致します。

